

中部大学通信



SINCE 1967

No. 232

February 2025

ウプト

w p w t



ウプトとは、古代エジプトのヒエログリフ（象形文字の一種）で、「伝達する人」の意味。エジプト古王国の碑文などに見られ、19世紀初めにフランスのシャンポリオンが解読している。



特集

2024年12月11日に行われたクラブ活動表彰式・同窓会課外活動表彰式

4年生が語る内定への道

点と点を結びつけよう！

創造的リベラルアーツセンター長 鈴木順子 教授

皆さんは、「リベラルアーツ」という言葉を聞いたことがありますか？

リベラルアーツとは、「人を自由にする知識や技」のことです。

皆さんは自由に生きていますか？「もちろん！」という声が聞こえますが…本当にそうでしょうか？

有名なアップルコンピュータの創業者スティーブ・ジョブズは、大学で「カリグラフィー」（文字の芸術）という何の役に立つのか分からない勉強をしたそうです。それが卒業後、アップルコンピュータを立ち上げる際に、図らずも彼の製品開発力と結びつき、つまり離れていた点と点が見事に結ばれて、美しいフォント搭載のパソコンを実現させるという快進撃につながりました。

大学での勉強は、何のために行うのでしょうか。皆さんの中には、すぐに役立つ専門分野の勉強以外何の役に立つのか分からない、無駄ではないか、と思っている人もいるかもしれません。もちろん専門分野の勉強はとても大事です。ただ、ジョブズのように卒業後社会で大きな飛躍をする人は、専門分野から離れた「点」を学生時代にできるだけ増やしておいた人の方です。自由に生きるとは、そのように自分の専門分野以外の点



ディスカッション風景

CONTENTS

桃園四季 P01

点と点を結びつけよう！

鈴木 順子教授

特集 P03

4年生が語る内定への道

CU Sports Spirit P07

中部大学初のJリーガー誕生！

長井結矢さんを取材

硬式野球部3年ぶりの出場となった
三連盟王座決定戦で準優勝！

TOPIC P09

2024年度 学びに関する調査結果の報告

学生編集委員のページ P13

全国各地から来ている中部大生を調査

ようこそわが研究室へ P15

ヨーロッパ文化と文学の探究

伊藤 裕子研究室

A Friend from Abroad P16

医療画像の分析を学ぶ

王 奕童さん

CAMPUS NEWS P17

2024年度 学長表彰の会 etc.

Random Shot P21

学生と共に創り上げる大学祭

林 佑香さん

活躍するOB P22

子どもたちと共に学び、成長し続ける

新美 賢太郎さん



鈴木 順子

すずき じゅんこ

東京大学大学院(博士)・仏ボワティエ大学大学院(DEA)。専門は、思想・哲学、フランス地域文化。趣味はバイオリン演奏。音楽を通じた人との交流があることで、日々がより豊かに幸せになると感じている。

を多く持つていて、それを必要に応じて自由自在に自分の専門分野と結びつけることができることを指すのではないのでしょうか。これからの時代は特に、より自由に生きる力があるからこそが、いつそう人生において大事になると私は思います。

リベラルアーツの授業では、専門分野の異なる二人の先生がさまざまな点を提示します。文系と理系など異分野の教員同士が組み、皆さんと一緒に芸術や科学、法や政治、健康や環境について考えます。

授業では、調べ学習、学内フィールドワーク、ロールプレイング、ディスカッションなどを中心に行います。リベラルアーツ授業の主役は学生の皆さんだからです。ぜひリベラルアーツの授業を履修してみてください。そしてどのように点と点を結びつけるのか体験し、自由になる技を身につけていただけたらと思います。他学部の人たちと語り合える貴重な機会でもあります。



授業風景



受講学生と鈴木順子先生(写真右)



清水建設株式会社

山田 修也さん A.①6社 ②6社 ③3年生4月

建築学科



施工に関する授業で清水建設の緻密な設計について知り、魅力を感じて志望しました。また、この業界、職種を選ぶきっかけとなった企業でした。

とにかく早めの時期から就職活動を始め、面倒だと思っても億劫がらずたくさんの企業にエントリーするように意識し続けました。

さまざまな業界を見て学び、自分に合う企業を見つけ出してください。面接ではありのままの自分で受け答えをして、悔いのないよう就職活動をしてください！

トヨタ紡織株式会社

柴田 陽平さん A.①7社 ②2社 ③3年生3月

応用化学学科



四季報やマイナビに加え、C-NETの先輩方の体験記を参考にしました。また、キャリア支援課の個人面談も活用しました。

面接では、先生や友達と話すような自然な態度を心掛け、特に自分の強みである明るさを積極的にアピールすることを意識しました。

結果がどうであれ一喜一憂せず、場数を踏むことが大切です。また、企業研究を通じて業界全体の知識を深めることで、より良い就職活動につながると実感しています。

豊田合成株式会社

金山 莉紗子さん A.①1社 ②1社 ③3年生7月

情報工学科



情報収集は、マイナビのアプリや先輩方からのアドバイスを活用して行いました。

面接対策では、キャリア支援課での練習に加え、家族や友人にも協力してもらい、多角的な視点からアドバイスを得ることができました。

インターンシップへの参加は、会社をより深く知る機会となり、早期選考にもつながりました。また、大学祭実行委員会での経験や、インターンシップで得た知識を面接で生かすことができ、内定獲得につながったと考えています。

CKD株式会社

水本 翔大さん A.①5社 ②4社 ③3年生7月

ロボット理工学科



就職活動では、常に見られているということを念頭に置き、会社見学はもちろん、WEBでのインターンシップでも意識して行動しました。

選考対策として一番有効だと思うことは第三者に見てもらうことです。選考は他人が評価するものなので、いろいろな視点から指摘を受けることをお勧めします。

早い時期から業界研究を進め、会社のイベントに多く参加することと入社意識を高めることが内定を獲得できたポイントだと思います。

特集

内定への道

4年生が語る



今春卒業する4年生の就職活動体験記をご紹介します。

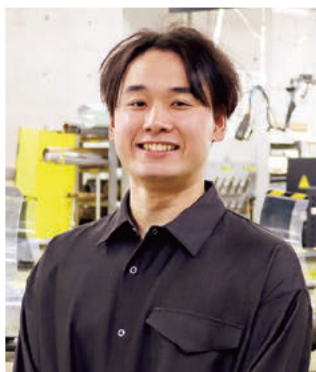
内定先は総合大学とあって、実にさまざま。就職活動中の皆さんも、これから始める皆さんもぜひ参考にしてください。

Q.①受験社数 ②内定社数 ③就職活動の準備を始めた時期

住友電気工業株式会社

馬淵 陽輝さん A.①6社 ②4社 ③3年生7月

機械工学科



内定先は自動車関連企業に絞り、モビリティ分野での革新に取り組める企業を選びました。

エントリーシートや筆記試験は事前準備を徹底し、面接に重きを置きました。グループディスカッションなど特色のある選考の場合は、キャリア支援課のサポートを活用したり、経験した友人などに話を聞いたりして対策をしました。

就職活動は誰もが初めての経験なので、1人で抱え込まず周囲に相談しながら進めることが重要だと思います。

愛知県庁

松井 千紘さん A.①3社 ②3社 ③3年生5月

都市建設工学科



学科のガイダンスやキャリア支援課を積極的に活用し、就職活動に必要な情報を収集しました。

エントリーシートや面接の準備では、友人や先生などさまざまな立場の方からアドバイスを受けることを心掛けました。特に面接では、分からないことや考える時間が欲しい場合は素直にその旨を伝えることで印象を大きく変えると思います。

自分らしくいること、等身大の自分を受け入れてくれる企業に出会えることが、良い就職活動につながると思います。

リゾートトラスト株式会社

日本語日本文化学科

三輪 桃華さん A.①5社 ②4社 ③3年生7月



学内の業界セミナーや就職活動中の友人に相談し、選択肢を広げることができました。

選考では集団面接の企業が多く、最初は周りの受験者の回答に圧倒されていましたが、何度も面接を重ねていく中で自分の考えがまとまり、最終的には自信をもって話すことができるまでになりました。

自分のやりたいことが見つからなかったり、周りが内定をもらい始めると焦ると思いますが、自分のペースで納得のいくまで頑張ってください。

国分中部株式会社

英語英米文化学科

鈴木 滉司さん A.①3社 ②2社 ③3年生3月



内定先は、学内で行われた説明会で知りました。明るく・楽しく・元気に働くことができる環境を探していて、人事の方が常に笑顔で、選考が進むにつれて手厚くサポートいただいたことが決め手となりました。

面接では、自分自身について話す場なので内容を丸暗記せず、要点だけ覚えて話す練習をすると内定につながると思います。

就職活動では、とにかく自己分析や面接練習、事前準備が何より大切です。自信を持って頑張ってください。

小牧市役所

コミュニケーション学科

八田 早和さん A.①5社 ②1社 ③3年生5月



多くの企業情報に囲まれ、志望先を決めるのに苦労しました。自分のやりたいことが見えなくなっていた時、周りの方からの自己分析が役立ちました。

内定先は、小牧市の児童館でのプロジェクトマップの制作がきっかけで、子ども支援に興味を持ち、志望しました。

不安や焦りを感じているなら、キャリア支援課で相談することをお勧めします。私のことを気にかけて応援してくれる人の存在が心強かったです。一人で悩まず頑張ってください！

岡崎信用金庫

心理学科

杉浦 美月さん A.②5社 ②2社 ③3年生6月



内定先は、幼い頃からお世話になっていた地元の会社だったため、よく知っていました。

エントリーシートでは、自身の成功体験や失敗体験、長所などを書くことが求められますが、適当なことや嘘を書く面接で深掘りされた際に苦しくなるため、正直に書くのと良いと思います。

就職活動の始め方や適性が分からず迷っている方は、一人で考え込まずにキャリア支援課や学科の先生に相談すると、スムーズに進められると思います。

三菱電機ソフトウェア株式会社

電気電子システム工学科

宮地 菜々花さん A.①5社 ②2社 ③3年生5月



元々ソフトウェアに興味があり、キャリア支援課や学科の先生方から情報を得ながら、さまざまな就活イベントに参加しました。

履歴書やエントリーシートを何度も添削してもらったことで、面接で話す内容の基盤にもなり自信につながりました。自分をアピールすることに苦労しましたが、焦らず自分の言葉で伝えることを心掛けました。

就職活動は自己分析が重要です。まずはキャリア支援課に相談してみると良いと思います。

日本航空電子工業株式会社

宇宙航空理工学科

田村 圭介さん A.①10社 ②5社 ③3年生6月



航空宇宙業界への就職を希望しており、内定先はグローバル展開を積極的に行っているため世界で活躍できる機会が多いと思い志望しました。

エントリーシートは企業ごとに質問が異なるため、その都度周りの人に添削してもらいました。

一番重要だと思うことは早い時期から行動することです。企業の情報を早めに得ておくことでしっかりと対策できる時間が確保でき、自分に合った企業を見つけることができると思います。

伊勢湾海運株式会社

経営総合学科

荒木 恵真さん A.①6社 ②5社 ③3年生1月



企業分析を行う際に、その企業の経営理念が自分の強みにつながるのかを徹底的に調べ、自己分析も並行して進めました。

面接の際に特に気につけた点は元気に明るく、自信をもって話すことと、身だしなみなど第一印象を意識していました。また、面接の緊張や不安で体調を崩しがちだったので体調管理の重要性も実感しました。

時にはつらいと感じるかもしれませんが、無理をせず自分のペースで後悔のないよう頑張ってください！

株式会社マイナビ

国際学科

長縄 珠花さん A.①5社 ②4社 ③3年生2月



マイナビやリクナビなどのアプリやLINEのオープンチャットを積極的に活用して、面接では何を聞かれても良いように徹底的に準備をすることが大事だと思います。また、企業や職種についてもしっかりと研究することで自信をもって話すことができると思います。

就職活動の動き始めは早ければ早いほど損はないです。積極的に進めることで、自由に過ごせる時間を多く確保できるはずです。熱意を持ち続け、最善を尽くしてくださいね。応援しています！

あわのこどもクリニック (管理栄養士)

松尾 真子さん A.①2社 ②2社 ③4年生4月

食品栄養科学科
管理栄養科学専攻



大学4年間、子どもたちへの栄養教育について学んできた経験から、子どもの発達と家族への栄養管理に興味を持ち、こどもクリニックを志望しました。

面接では常に温かな表情を心がけ、見学の段階からマスク越しでも伝わるような笑顔を意識していました。

学内外のイベントに積極的に参加したり、病院のホームページを確認して採用情報を幅広く収集することが大切だと感じました。求人の方は予測できませんが、粘り強く取り組み続けることが重要だと思います。

名古屋大学医学部附属病院

(臨床検査技師)

櫻井 雄登さん A.①1社 ②1社 ③4年生5月

生命医科学科



内定先は臨地実習でお世話になった病院で、三次救急病院としてさまざまな疾患の拠点病院として多くの症例を取り扱っているため、多種多様な医療機器を備えるなど、自身のスキルアップにつながると思い、志望しました。

就職活動に関する情報は学科の先生が送ってくださる求人情報や病院のホームページから得ていました。

試験に集中するためには体調管理が大切だと思うので、試験前はいつも以上に身体に気を遣って万全な状態で頑張ってください。

社会医療法人宏潤会 大同病院

(看護師)

松崎 日佳瑠さん A.①1社 ②1社 ③3年生5月

保健看護学科



元々小児科への興味があったため、地元の小児科に強みのある内定先を選びました。

WEB面接では、パソコンの横に「目線」「笑顔」と書いたメモを置き、緊張を和らげつつ自然な姿勢で話すことができました。

就職活動では、自分自身と向き合うことが何より大切だと感じました。自分を理解することで、適した企業が見えてきたり、自己PRもしやすくなります。さまざまな困難に直面するかもしれませんが、それも楽しみながら取り組んでください。

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

(理学療法士)

武田 紗菜さん A.①1社 ②1社 ③4年生4月

理学療法学科



内定先の病院は、ホームページを見て決めました。急性期から回復期まで幅広く、多くの経験を積むことができると考え、志望しました。

選考が実習期間中だったので、実習と就職試験対策の両立に苦労しました。どちらも疎かにならないよう、毎日計画的に進めました。

病院見学では積極的に質問するなど、少しでも好印象を残せるように意識しました。面接も緊張すると思いますが、目の前の面接官との対話を心掛けて、自分をアピールすれば大丈夫です。

株式会社ナゴヤドーム

古川 郁哉さん A.①4社 ②3社 ③3年生12月

歴史地理学科



幼い頃から中日ドラゴンズが大好きで、球場で働いてみたいと思い志望しました。企業研究を進めていく中で、社員数が少ないため1年目から多くの仕事を経験させてもらえる点に魅力を感じました。

エントリーシートは字の丁寧さと誤字脱字に特に気を付けて何度も見直しました。最初に企業の方の目に留まるものなので時間をかけました。

面接では、人当りの良さとコミュニケーション力をアピールできたことが内定につながったと思います。

三生医薬株式会社

松原 千夏さん A.①12社 ②4社 ③3年生5月

応用生物化学科



自己分析や将来像の分析を何度も行ったことが最も苦労したことです。

面接対策やエントリーシートの添削はキャリア支援課の個人面談で行いました。実践あるのみだと思うので、本命の企業の面接の前に何社か選考を受けておくと良いと感じました。

さまざまな業界や職種を見ることも視野を広げるためには大切ですが、自分のやりたいことや楽しそうだった企業に絞って絞ることが重要だと思います。最後まで妥協せず頑張ってください！

株式会社テクノ中部

望月 粹さん A.①4社 ②2社 ③3年生6月

環境生物科学科



内定先は、学内業界セミナーで知りました。元々環境問題に興味があり、環境分析を通して安心できる環境づくりに貢献できる点に魅力を感じ、志望しました。

就職活動は、自己分析と企業研究が特に重要だと感じました。自分の考えを明確にすることで、面接で落ち着いて話すことができるようになると思います。

不安や焦りがあると思いますが、周りとは比べず自分らしさをもって頑張ってください。

山崎製パン株式会社

山田 翔太さん A.①4社 ②2社 ③3年生11月

食品栄養科学科
食品栄養科学専攻



自分の所属学科で学んでいる分野であり、食に関連する仕事に就きたいと考え、内定先を選びました。

就職活動では、特に面接での話し方に気を配りました。伝えたいことを簡潔にまとめ、具体例を交えて話すことを心掛けました。また、自己分析と企業研究を十分に行うことが、就職活動を成功に導く重要なポイントだと実感しています。

周りのペースに惑わされることなく、自分らしく進めていくことが大切だと思います。

静岡県教育委員会(小学校教諭)

原田 美穂さん A.①2社 ②2社 ③3年生8月



教員になることが幼い頃からの夢でした。教育実習で地元の学校の良さに気づいてから、静岡県の教員になることを選びました。

面接対策は、話す練習をたくさんしました。端的に話すことが苦手だったので、時間や話の構成を気にしながら取り組みました。筆記試験はとにかく多くの問題を解き、他の受験者に負けないと思いつけたことで乗り越えました。

教員採用試験では客観視も必要なので、いろいろな人から自分がどう見られているのかを知ることも重要です。

現代教育学科
現代教育専攻

総合大雄会病院(作業療法士)

戸松 里佳さん A.①1社 ②1社 ③4年生4月



求人情報は学科の先生がGoogle Classroom(授業支援システム)に掲載してくださる情報や、実習施設説明会などで得ました。

内定先は、地元で貢献したいという気持ちがあったため、幼少期から馴染みのある病院を志望しました。また、急性期から維持期まで幅広く経験できる点に魅力を感じました。

実習が同じ時期にあるため、大変だと思いますが、先輩方の経験記録を見るなどして効率良く勉強を進めてください。応援しています！

作業療法学科

愛知県教育委員会(中学校教諭【数学】)

鈴木 晋太郎さん A.①1社 ②1社 ③3年生10月



いつか学校を作りたいと思い、実現するためには現場の声を聞いて感じなければいけないと考え、教員を目指し始めました。

採用試験に向けて4月ごろから1日のほとんどの時間を勉強に費やしていたころは苦しく大変でした。

就職活動に関する情報は、友人と常に交換をして自分が知らない情報を補うようにしていました。

重要なのは引き出しを増やすことだと思います。質問に対して、経験に基づいて話すの良いと思います。

現代教育学科
中等教育国語数学専攻

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター(臨床工学技士)

加藤 琢磨さん A.①1社 ②1社 ③4年生5月



1年生の頃から内定先を志望していた、病院見学にも参加していました。さらに臨床実習を通して、現職の臨床工学技士の方とお話したり、病院のホームページや指導教授からも情報を得ました。

循環器分野で国内トップクラスの症例数を扱う内定先は、臨床工学技士として成長できると思いました。

志望理由書は読み手の印象に残るように文章を工夫し、他の受験者と差別化できるよう心がけました。面接では元気に受け答えすることが重要だと思います。

臨床工学科

就職先が決定した皆さんへ

必ず大学Webサイト中部大学進路支援システム「C-NET」から進路報告登録をしてください。

就職活動を継続している皆さんへ

キャリア支援課では全員の進路が決定するまでサポートしています。就職先が未決定の方は、不言実行館ACTIVE PLAZA5階のキャリア支援課を訪ねてください。卒業後(既卒者に対して)も就職活動を支援します。

これから就職活動を行う皆さんへ

●中部大学進路支援システム「C-NET」への登録は済んでいますか。登録することでさまざまな支援が受けられます。

- ☒ 中部大学に届く「求人票」や先輩方の「就職活動体験記」の検索・閲覧ができます。
- ☒ 求人情報や各種行事に関する情報がメール配信されます。
- ☒ 学内の各種就職関連行事の申し込みができます。
- ☒ あなたの就職活動スケジュールを管理できます。

●中部大学幸友会の「幸友ナビ」も活用しましょう。中部大生限定の就職サイトで、456社の法人会員企業からの求人を閲覧できます。

横浜市消防局(救急救命士)

岩田 倖太郎さん A.①3社 ②1社 ③3年生7月



保育園児の頃にテレビで見た内定先に憧れを抱き、志望しました。

筆記試験対策は、1人で行うのではなく分からないところを友人に聞くことで理解が深まるので、2人以上で勉強することが大事だと思います。

試験では体力測定もありましたが、体力に自信がなかったためコミュニケーション力をより生かそうと思い、面接対策をしっかりと行いました。横浜市で働きたいという強い気持ちを相手に知ってもらうため、横浜市について調べることに手を抜きませんでした。

スポーツ保健医療学科

名古屋市役所(保育職)

西澤 愛菜さん A.①2社 ②2社 ③3年生8月



就職活動に関する情報は、指導教授や先輩、自治体のホームページやSNSから得ました。

普段から自己分析をすることが多い性格で、それが選考にも役立っていました。

エントリーシートや自己紹介書は面接とは違い、提出するまで内容を考えられるため何を書いたら良いのかわからなくなり苦労しました。

不安な気持ちで押しつぶされそうになるかもしれませんが、できることに確実に取り組んでください！

幼児教育学科

中部大学のスポーツに関するホットな話題を取り上げる企画、「CU Sports Spirit」。今回は特別版として、2024年9月に「FC岐阜」へ入団が決まった長井結矢さん(スポーツ保健医療学科4年)と3年ぶりに王座決定戦へ出場した硬式野球部について取り上げます！

スポーツニュースを随時更新中！

こちらのQRコードよりご確認ください。



特別版

CU Sports Spirit Vol.5

中部大学初のJリーガー誕生！

学生編集委員が長井結矢選手取材しました！

長井結矢 (スポーツ保健医療学科4年)

2003年2月26日愛知県生まれ。ポジションはFW。勉強と部活を両立することができる環境が整っており、救急救命士の資格を取得することができる本学を選択した。JリーグチームのJ3FC岐阜からスカウトを受け、2025年シーズンからの加入が内定。2024年シーズンは「JFA・Jリーグ特別指定選手」として(公財)日本サッカー協会より承認され、10月11日AC長野パルセイロ戦でデビューを飾った。

サッカーを始めたきっかけは何ですか？

小学校4年生の頃に、友達が地元のサッカースクールに誘ってくれたことがきっかけです。それからずっと続けています。両親もスポーツ全般好きなので、応援してくれました。

中部大学でサッカーを始めて良かったと思うことは何ですか？

技術面をしっかりと教えてもらえたことです。大学サッカーはフィジカルで勝負することが多いのですが、中部大学は練習でも基礎や技術をしっかりと教えてもらえます。技術が備わっていれば、フィジカルが強いチームにも勝つことができます。堀尾郷介監督(経営総合学科講師)が掲げている「どこにもないサッカーをする」に繋がるチームだと思います。

記憶に残る試合やプレーはありますか？

大学4年生の前期リーグの中京大学戦です。主力選手が抜けた状態での試合で、また中京大学に一度も勝つことがなく、今回が戦える最後のチャンスで、勝ちたいと強く思っていました。結果5対4で勝利しました。皆の思いが詰まった試合の中、ハットトリック(3得点)と1アシストを決め勝利に貢献できたので一番記憶に残っています。

挫折した経験はありますか？

大学3年生の時に太もも裏の肉離れ、左手の骨折などのけがで、1年間試合に出れませんでした。プロを目指す場合3年生は重要な時期であるため、サッカーを辞めるか迷いました。しかし同期の皆が「戻ってこいよ、

大学4年間で思い出は何ですか？

サッカー部での全てが思い出です。この4年間サッカーに関わってきた方々、行ってきた練習や試合、すべてが思い出です。

今後の目標を教えてください。

プロの世界で自分がどこまで通用するのかを考えると緊張しますが、FC岐阜の勝利、そしてJ2昇格に貢献し、結果という形でこれまで成長させ続けていただいた皆さんに恩返しをしたいです。

辞めるな」と言ってくれました。指導者もずっと期待して待ってくれたため、そんな中辞めて良いのかと考え、続けることを決意しました。引き留めてくれたチームの皆さんには感謝があります。



©FC GIFU

西岡 夏実
ロボット理工学科
3年

熊野 千菜
環境生物科学科
4年

ウブト学生編集委員が
企画・取材しました

第20回東海地区・北陸・愛知三連盟代表 大学野球王座決定戦で**準優勝!**



11月2～4日に行われた第20回東海地区・北陸・愛知三連盟代表大学野球王座決定戦での集合写真



高橋翼内野手(経営総合学科1年)



愛知大学野球連盟1部リーグに在位する硬式野球部は、2024年度秋季リーグ戦において自慢の投打とチーム力で勝利を重ね、リーグ戦終了時には愛知学院大学と勝率・勝ち点ともに並び同率2位となりました。「第20回東海地区・北陸・愛知三連盟代表大学野球王座決定戦」への出場権を懸けた愛知学院大学とのプレーオフ(2位決定戦)では、2回表に高橋翼内野手(経営総合学科1年)のソロホームランが飛び出すと続く打者がさかさず追加点を奪い、4対2で勝利し、3年ぶり5度目となる王座決定戦進出を決めました。

王座決定戦の初戦は、前年度覇者である中部学院大学(東海地区大学野球連盟代表)。初回に幸先よく2点を先制し、6回裏には1点を追加し3点リードで後半戦へ。7、8回に3点を奪われ同点のまま試合は最終回へ。9回裏、先頭打者が四球で出塁すると次打者の犠打が決まり、1死2塁とチャンスが拡大。相手キャッチャーのパスボールでランナーが3塁まで進んだ場面で主将の村木陽亮外野手(歴史地理学科4年)が代打として登場し、初球を強振した打球がセカンドへの強襲タイムリー安打となり、4対3でサヨナラ勝利を収めました。



サヨナラ勝利を収めた選手たち



柴山宗大内野手(経営総合学科2年)

勝利すれば創部初の明治神宮大会出場が決まる決勝戦の相手は、名城大学(愛知大学野球連盟代表)。先発の寺瀬太紀投手(経営総合学科4年)がマウンドに上がり、ランナーは出すものの要所を抑えて4回まで無失点。打線はチャンスこそ作るが得点につながらず、0対0で試合は延長戦へ。大会規定によりタイブレークとなった10回表に3点を奪われるも、その裏に同点に追いつきますが、11回表に2点を奪われ、後がない中部学院大学は、ランナーを得点圏に進めるも後続が倒れ試合終了。

部員149人が一体となり挑みましたが、あと一歩で涙を吞みました。



寺瀬太紀投手(経営総合学科4年)



「学びに関する調査」のねらい

学生の皆さんにとって、自身の“学修行動・学修成果の振り返り、目標設定と気づきの機会”となります。

同時に大学は、この調査から、皆さんの学修成果の達成状況や満足度を正確に把握・評価し、“教育内容や学修環境の改善・向上を図る”ことを目指します。

在学生調査 概要

	春学期	秋学期
調査日	2024年3月25～30日	2024年9月12～18日
回答者数	8,007人 (回答率96.1%)	10,333人 (回答率94.2%)
対象	学部生	
方法	本学教育支援システム「Tora-Net Portal」 履修申告時に実施	

学びに関する調査 結果の報告

本学では「学びに関する調査」を実施し、
学生の皆さんに毎学期の目標や学修の状況をはじめ、
本学の教育やサポートに対する満足度を調査しています。

2024年度

TOPIC

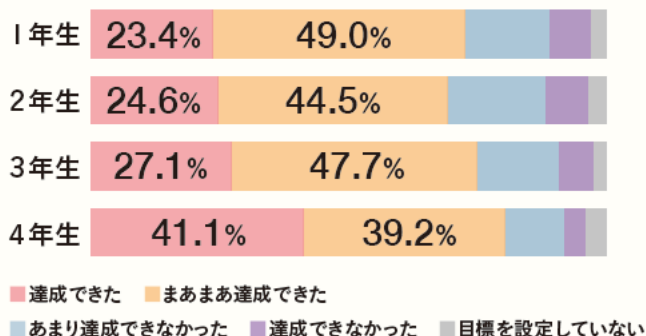


回答ありがとうございました！

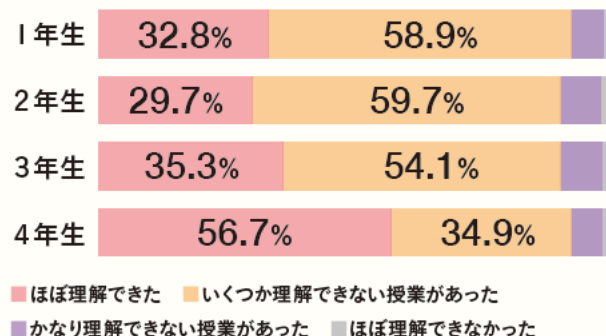


在学生調査の結果報告

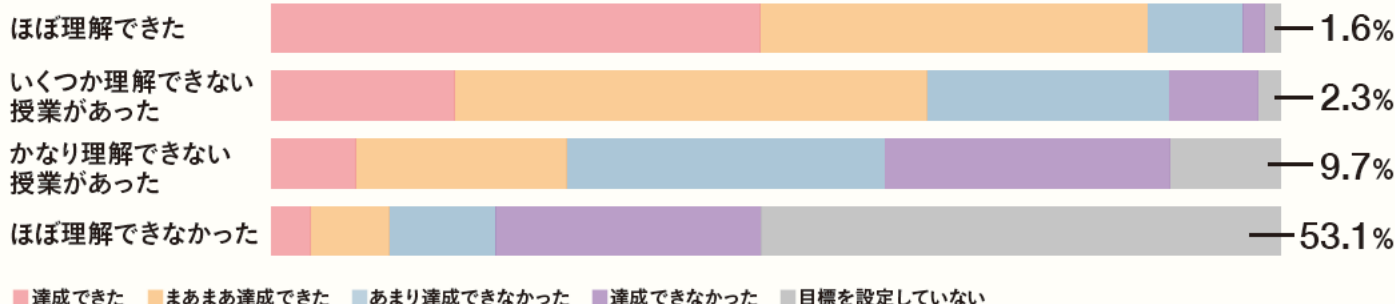
Q. 2024年春学期の授業における
自身の目標を達成できましたか。



Q. 2024年春学期の授業を
どのくらい理解できましたか。



目標達成度と理解度の関連



授業の目標達成度と理解度の回答から、授業を「理解できた」と回答した人ほど目標の達成を実感している人の割合が多いことが分かります。一方で、授業が「ほぼ理解できなかった」と回答した人の53%が学期始めに授業における「目標を設定していない」と回答しています。



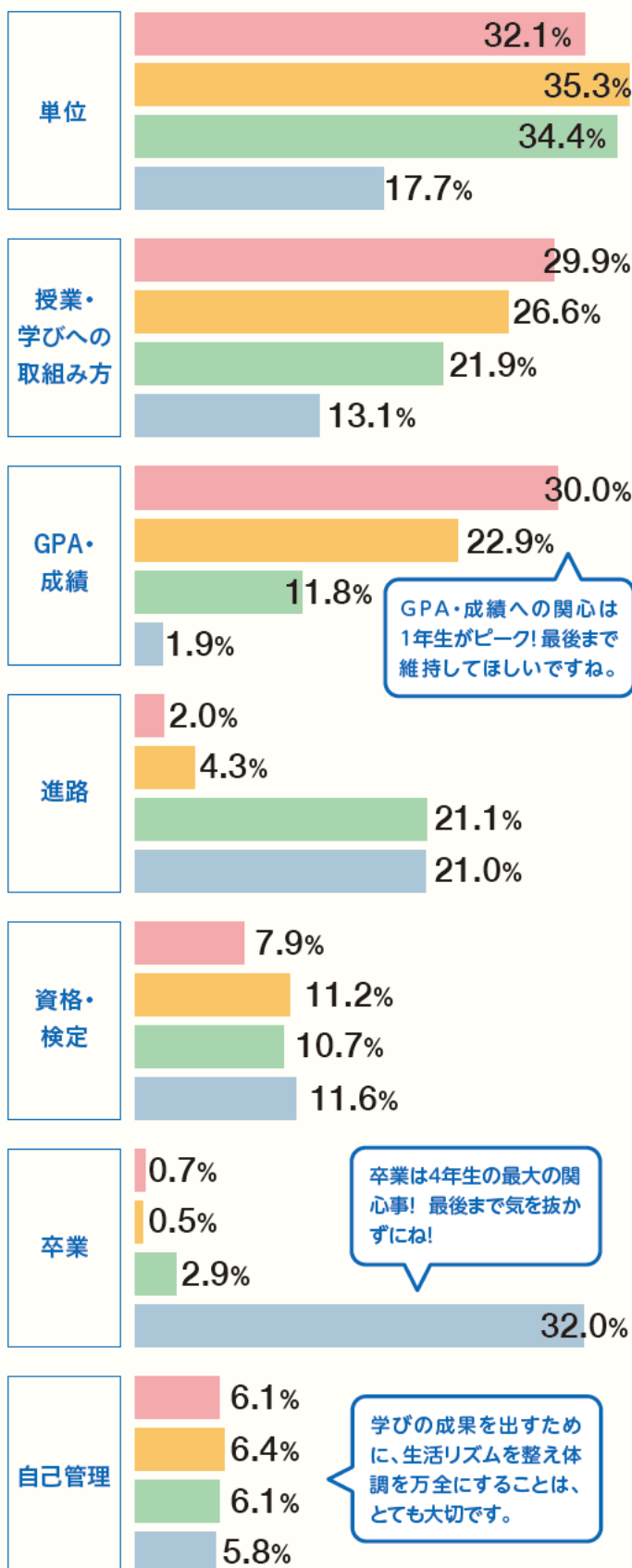
「目標を設定していない」と回答した人は、まず目標を立てて取り組んでみよう！

記述設問「今学期の目標」皆さんの目標をクローズアップ!!

Q. 学生生活全体を通した 今学期の目標

2024年度の各学期に皆さんが掲げた目標から、キーワードを抽出し、分類しました。1年生は「単位」や「GPA・成績」に関する内容が最も多く、2年生は「単位」「GPA・成績」に加えて、「資格・検定」に関する目標が増えています。3年生からは「進路」に関する目標が増え、4年生は「研究」と「卒業」が最も多くなっています。(各学年の回答者数に対するキーワードの出現数の割合(%))

■ 1年生 ■ 2年生 ■ 3年生 ■ 4年生



皆さんの掲げた目標から、新学期への意気込みが感じられるもの、分かりやすく具体的なものを一部抜粋し、学年別に紹介します。次学期の目標設定の参考にしてください。

1年生

- 資格の勉強と講義の勉強を同時並行で力を入れる
- 復習を行い、その場しのぎではなく将来につながる学習にする
- 今学期の成績すべてSを目指して頑張る
- 課題を期限内に提出し、単位を1つも落とさない
- しっかりと授業に出席してフル単位を取りたい

2年生

- 前期の内容を踏まえて、深みのある学習をする
- 順位を1桁にして、奨学金を得て来年留学する
- GPAを上げて希望の研究室への配属を目指す
- 単位を落とさず、今学期中に資格を1、2個とる
- 部活をしながら、24単位取る

3年生

- TOEICのスコアを100点以上上げる
- しっかり授業に参加し、自主勉強をして、成績の向上に努めたい
- 今学期で卒業に必要な学部単位を全部取る
- 面接対策をしっかりとって、第一希望の企業から内定をもらう

4年生

- 専門知識を身につけつつ、就職に必要なスキルを身につける
- 大学院進学に向けて、今のうちから研究に力を入れる
- 仲間と情報交換をして協力し合い、就職活動を乗り越える

皆さん、学年に応じて具体的な目標をしっかりと設定していて、素晴らしいですね!



記述設問「中部大学に期待すること、より良くするためのアイデア」

春学期1,143件、秋学期1,400件のご意見をお寄せいただきました。

主な
キーワード

通学

食堂・売店

施設・設備

授業

皆さんからのご意見は、
学長が全て目を通し、
大学のさらなる改善・
向上に活用しています。

Thank you



ご意見・アイデアに関する主な改善項目

カフェの設置

2024年度春学期より、
20号館1階にカフェを
オープンしました。ラウン
ジ内には休憩や勉強に利
用できるスペースも設け
ています。



レポート・論文作成ハンドブック

大学生にとって必要不可欠な「レポ
ート」「論文」の基本的な書き方をコンパ
クトにまとめたハンドブックが人間力
創成教育院から出版されました。



学生ポータル開設

2024年度春学期より「学生ポー
タル」を開設し、学生向けの情報
を集約しました。中部大学公式
アプリからも簡単にアクセスで
きます。



履修申告オリエンテーションの遠隔実施 (一部の学科・学年)

2024年度秋学期より一部の
学科・学年で履修申告オリエ
ンテーションをオンラインで
実施しました。



「学びに関する調査」に基づく主な改善項目を掲載

<https://www.chubu.ac.jp/about/university-activities/ir/kaizen/>



QRコードを読み込んで大学の
ドコ?が変わったか見てみよう



学生の皆さんへ 調査への協力をお願い

たくさんの有益なご意見やアイデアをありがとうございました。
これからも学生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう、改善・向上に努めていきます。
次回以降の調査にも、どうか引き続きご協力をお願いします。



卒業生調査から 卒業後3年経過した先輩たちへの調査の結果！

中部大学を卒業して3年経過した社会人の皆さんに、本学での学びや経験を社会に出てからどのように感じているか、調査しました。

Q. 学生生活の満足度

満足・ほぼ満足

91.1%

Q. 初職の就職先の満足度

満足・ほぼ満足

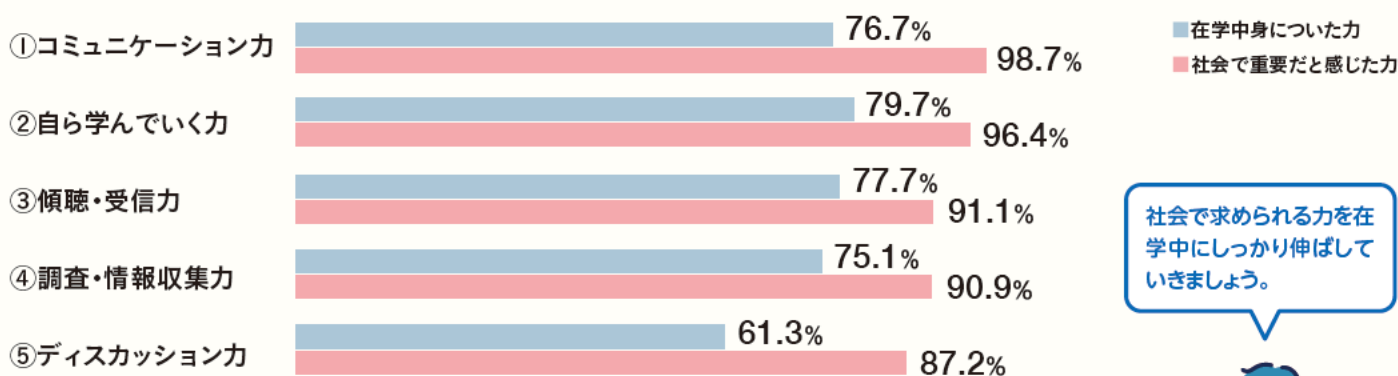
80.7%

Q. 初職の選択時に重視したこと(複数選択)

非常に重視・やや重視

1位	職種	83.5%
2位	安定性	82.7%
3位	業種	80.4%

「在学中に身についた力」と「社会に出てから重要だと感じた力」の比較



社会で求められる力を在学中にしっかり伸ばしていきましょう。

卒業生が社会に出てから最も重要だと感じているのは「コミュニケーション力」と「自ら学んでいく力」です。「コミュニケーション力」を身に付けるのはもちろんのこと、「やらされる」のではなく自分で目標や課題を決めて取り組む習慣をつけ、自分に合った勉強方法を確立することで「自ら学んでいく力」を育みましょう。



卒業時調査から「後輩に伝えたいメッセージ・アドバイス」

2023年度の学部卒業生に「後輩に伝えたいメッセージ・アドバイス」を募りました。先輩から寄せられたメッセージ・アドバイスの一部をご紹介します。

大学生活はあっという間。勉強や遊びなど、後悔のない4年間を送ってください。(経営情報学部)

「やろうかな」と考えていることは取りあえずやってみてください。(国際関係学部)

頑張った分は絶対自分に返ってきます！(現代教育学部)

早く目標を決めれば、まっしぐらに進めるから頑張って！(生命健康科学部)

総合大学の強みを生かして、さまざまな学科の学生と交流して幅広い知識を持っておこう。(工学部)

キャリア支援課はかなり手厚くサポートしてくれるので、困ったら相談してみてください。(人文学部)

図書館は充実しているので積極的に利用してほしいです。(応用生物学部)

在学生の皆さん、先輩たちの思いを参考に実りある学生生活を送りましょう。



卒業時調査・卒業生調査 概要

	卒業時調査	卒業生調査
調査日	2024年3月1～24日	2023年12月28日～2024年1月14日
回答数	1,897名(回答率80.4%)	305名(回答率13.5%)
方法	Googleフォーム	Googleフォーム
対象	2023年度学部卒業生	2019年度学部卒業生

全国各地から来ている中部大生を調査

資格取得の勉強と部活も両立！

救急救命士を目指せる大学の中で、中部大学は就職ランキング上位で、公務員試験のサポートも充実していたため、進学を決めました。部活動は、男子バスケットボール部でプレイヤーとして、女子バスケットボール部で学生コーチとして所属しています。インターハイ経験者が多く、練習メニューを学べるのでとても勉強になります。自炊は割と作るほうです。北海道名物のザンギを作ろうとしましたが、再現するのは難しくて、やっぱり母には敵わないなと思いました(笑)

北海道人
スポーツ保健医療学科1年
工藤 陽暉さん



ロケットや人工衛星関連の仕事を目指して

幼い頃から星を観察するのが好きで、宇宙に興味を持ちました。宇宙航空系を学びたいと思っていた時に中部大学のパンフレットを読み、進学を決めました。現在は寮で暮らしていて、寮で食事が出来ない日は自炊をしていて、ご飯を作るの大変さを身をもって感じ、実家に帰りたいなと思うこともあります。将来は、中部大学で学んだことを生かし、ロケットや人工衛星に携わる仕事に就きたいです。

山形県人
宇宙航空学科1年
寺西 恭太郎さん



発光生物について研究

大場裕一先生の研究室に入れたかったので中部大学への進学を決めました。現在は発光生物について研究しています。友人からも東京から離れて他県に進学し一人暮らしをする人が多かったため、それが中部大学に進学する後押しになりました。東京から愛知県に来て方言に最初は戸惑いましたが面白いと思いました。

東京人
環境生物科学科4年
村岡 怜真さん



結果はどうなるか分からないけれど、なんでも挑戦して失敗できるのは大学がラスト！チャレンジしないのはもったいない！

広がる他学科交流！

大阪人
情報工学科3年
勝元 万結さん



曜日に行われ、朝捕れた新鮮な魚貝が売られます。特にタコがおすすです！

中部大学への進学を決めた理由は、面倒見の良さと他学科の授業を学べることです。部活動や委員会などで他学科の学生と関わることで、レポートの書き方や資格、課題などもサポートしてもらえる点が魅力です。コモンズサポーターで仲良くなった留学生の先輩に留学についての良いところを聞き、興味を持ったことから短期留学で1カ月カナダへ行きました。私の出身地の忠岡町では、忠岡港で港マーケットが第4日曜日に開催され、朝捕れた新鮮な魚貝が売られます。特にタコがおすすです！

私は福井県の吉田郡永平寺町出身です。自然豊かで、近所に永平寺があります！ぜひ座禅をしに来てください!!
中部大学に進学を決めたのは、就職率



▶出身地別 在学生数
※大学院生も含む
(2024年12月24日現在)



吉村 希
国際学科
2年



加藤 涼子
コミュニケーション学科
3年



河村 明音
日本語日文化学科
3年



小林 愛実
日本語日文化学科
3年



江口 心
日本語日文化学科
3年



伊藤 帆乃佳
日本語日文化学科
3年



西岡 夏実
ロボット理工学科
3年



塚本 愛美
ロボット理工学科
3年



熊野 千菜
環境生物科学科
4年

ウプ！
学生編集委員の
私たちが企画・
取材しました。

東海地区だけでなく、日本全国から学生が集まる中部大学。北海道から沖縄まで、全国を9地区に分け、それぞれの地区出身の学生から、なぜ中部大学に進学したのか、大学や愛知県の魅力、地元自慢などを聞きました！

学生
編集委員
の
ページ

母の手料理のありがたみを実感

愛知県は関東にも、関西にも行きたいという点から中部大学に進学を決めました。他学部との交流の機会がある点やさまざまな学内インターンがある点も魅力です。私の地元の島根県は自然が豊かです。家族と離れて暮らしている中で、実習中に「コンビニ弁当や外食でご飯を済ませる度に母の手料理のありがたみを感じています。この中部大学では多くの出会いと学びがあります。これから入学する方はぜひ中部大学の強みを生かして、有意義な学生生活を送ってほしいと思います。

島根県人
保健看護学科3年
松浦 幸美さん



挑戦しやすい キャンパスライフ

母の手料理が食べたくなったり時とペットの癒しが欲しい時は実家に帰りたくなりまします。やってみたいことはすぐに実行して、たくさんのお出合いや経験を積んで一生の宝物を見つけてください！

大学生活は人脈が大事！

幼少期からサッカーをしていて、高校3年生の時に、中部大学のサッカースタイルに魅力を感じ、入学を決めました。中部大学の良いところは、授業やゼミで他学部生と仲良くなれるところ！サッカー部にも所属しているの、友達がたくさんできました。福岡の一番の魅力は、やっぱり方言！（笑）もつ鍋や明太子など美味しい食べものもたくさんあるので、ぜひ訪れてみてください。大学に入学したら、まずは話しかけて友達作り！大学では人脈が大事だと思います。

福岡県人
コミュニケーション学科3年
江頭 信蔵さん



福井県人
経営総合学科4年
小木 希さん



新たなチャレンジと 沖縄の魅力

おすすめスポットは津堅島という離島です。小さな島なので、自転車でも一周ができます。旧盆には青年団がエイサーと呼ばれる踊りを披露します。一人で不安になる時もありますが、皆さん優しく、すぐに馴染めます！

沖縄県人
現代教育学科3年
高江洲 美来さん



中部大学に教育学部とアーチエリー部があることが進学を決めた理由です。現在、部活と両立しながら、小学校の教員免許と中学校理科の教員免許の取得を目指しています。

沖縄県は海が綺麗で、お

キャンパス内の 野球場ですぐに練習！

部の監督に声をかけてもらったことがきっかけです。実際に入学してみると、ワンキャンパスなのでたくさんの人と交流ができ、何よりキャンパス内にグラウンドがあるので練習にすぐに行けることが魅力です！中部大生は良い人ばかりやけん、みんなでキャンパスライフを楽しんで！



愛媛県人
国際学科4年
村上 真哉さん

愛媛に帰りたい瞬間は、実家から愛知に戻ってきた瞬間です。一人になると寂しくなります。中部大学に決めた理由は、硬式野球

ウブト学生編集委員大募集！

特に1・2年生を歓迎しますが、学年は問いません。いつでも始められます。関心のある方は、学園広報部制作課(2号館1階)までお越しください。電話、メールでもお問い合わせ可能です。

0568-51-4465(学園広報部制作課直通)
selsaku@office.chubu.ac.jp



神戸 朋瑛
AIロボティクス学科
1年



寺西 明
現代教育学科
1年



星野 結菜
食品栄養科学科
食品栄養科学専攻1年



村松 大雅
心理学科
1年



熊部 日菜
国際学科
1年



小野 あんじゅ
国際学科
1年



阿部 倫弥
歴史地理学科
2年

ようこそ

わが研究室へ

vol.185

ヨーロッパ文化と文学の探究

伊藤研究室では、イギリスなどのヨーロッパ地域のさまざまなジャンルの文学や映画を通じて、これらの地域の文化や社会を研究しています。研究室では『オリエント急行殺人事件』、『ハリーポッター』や『シャーロック・ホームズ』シリーズなどの20世紀初頭から現代までの文学作品を取り上げて、ゼミ生同士で誰がどの章を担当するのか範囲を決め、登場人物像、物語のあらすじとそれに対する考察をまとめて1人ずつ発表しています。また、発表を聞いた上でそれに対する意見交換をゼミ生同士で行っています。ゼミ生は皆個性的で、さまざまな意見が聞けて楽しいです。

私がこの伊藤研究室に入ろうと思った理由は、自分が今まで読んでいない本を読むことで、ヨーロッパ地域の理解を深めたいと思ったからです。元々私は読書が好きではあったのですが、西洋文学はこの研究室に入るまで全く読んでいたことがなく、伊藤先生のおかげで文章を書く力や映像を通じてヨーロッパ地域の文化や社会を分析する力をつけることができました。



ゼミ生レポート



国際学科4年

出口 つぶら

国際学科
伊藤 裕子 研究室

ゼミ生に
ひとこと



国際関係学部 国際学科

いとう ゆうこ

伊藤 裕子 教授

和気あいあいとしていて良い雰囲気です。2025年の日本で、英国の100年前の物語を取り扱うという、空間軸と時間軸を両方ともずらして、異次元の時空間に想像をはせることになります。現在の英国とヨーロッパ、さらに世界全体との関係性や、世界で起きているさまざまな問題の原点がそこにあります。人々の思考様式、社会、文化を読みとって話し合い、考えを発表し、論述する力を付けていきましょう。

先生はこんな人

卒業論文のテーマに悩んでいた時、「自分の好きなことを研究すると良い」と親身になって助言してくださり、研究の方向性を見いだすことができました。就職活動中も的確なアドバイスで支えていただき、おかげで第1志望の企業から内定をいただくことができました。学生の研究だけでなく、体調面や就職活動まで気にかけてくださる思いやりのある先生です。



File.114

Wang Yi Tong

王奕童さん

工学部 情報工学科4年

A Friend from Abroad



中華人民共和国(瀋陽市)

瀋陽市は中国東北部・遼寧省の省都であり、人口約830万人を擁する東北地方最大の都市である。清朝発祥の地として知られ、世界遺産の瀋陽故宮がある。重工業が盛んで、自動車や機械製造の中心地として発展してきた。近年は商業・サービス業も成長し、東北アジアの重要な経済・文化の拠点となっている。



from
China

中華人民共和国
(瀋陽市)

医療画像の分析を学ぶ

Q. これまでの経緯を教えてください。

2019年来日し、2021年まで日本語学校で日本語を学び、その後中部大学に入学しました。高校生の時、日本の語学学校の職員の方が中国にいらっしゃっていたことがきっかけで、日本に興味を持ちました。中部大学を選んだ理由は、親戚が小牧市に在住で、安心して通えると思ったからです。コロナ禍の間は家族に会えませんでした。現在は長期休暇の際に帰省し、家族との時間を過ごしています。

Q. 今学んでいることを教えてください。

医療画像の分析に関する研究をしています。具体的には、内視鏡でポリープを写した2次元の画像から、どれくらいの大きさでどのような形状なのかを分析し、3次元の形状を復元するという研究を行っています。これらを用いて医師が、そのポリープが良性か悪性かをより正確に判断できる材料になります。今後は、大学院に進学する予定で、より緻密な研究をしています。

Q. 課外活動は何かしていますか。

中華料理店でアルバイトをしています。焼き小籠包が看板メニューのお店です。ホールとキッチンを担当していて、焼き小籠包を調理することもあります。日本の中華料理店でアルバイトをして感じるのは、日本人好みの味付けがされているということです。中国にいた時に毎日、本格的な中華料理を食べていたわけではありませんが、本場とは少し味付けが違うように感じます。しかし、炒め料理は本場の味に似ていると思います。

Q. 日本の中で好きな場所とその理由を教えてください。

日本で好きな場所は京都です。日本の建物が好きで、お寺や神社の日本らしい景観がとても好きです。中でも京都はやはり特別感があります。中国には有名な万里の長城や、地元には故宮という観光地がありますが、日本とは雰囲気は全く違います。日本の建物は本当に美しいです。

Q. 将来の夢を教えてください。

現在、研究していることを仕事にできればと思います。医療画像の分析の仕事を目指しています。大学院進学予定のため、就職までには時間があるので自分自身の知識をもっと増やして、視野を広げていきたいです。

また、きれいなオーロラを見ることも夢の一つです。北欧の国へ行き、オーロラを見てみたいです。



〈取材〉

学生編集委員
日本語日本文化学科3年

伊藤 帆乃佳

学生編集委員
コミュニケーション学科3年

加藤 涼子

CAMPUS NEWS

2024年度 学長表彰の会



2024年度 学長表彰の会



2024年度 学長表彰の会

学術・研究や社会貢献、課外活動などの分野で顕著な業績を残した学生を表彰する学長表彰の会が、1月16日午後、不言実行館1階アクティブホールで開催された。

今年度は、86人が表彰され、花井忠征副学長（竹内芳美学長の代理）から一人ひとりに表彰状と記念品が手渡された。その後、加藤僚さん（電気電子システム工学科3年）、原田優輝さん（ロボット理工学専攻博士前期課程1年）、山内紫布佳さん（電気電子工学専攻博士前期課程2年）による代表スピーチと、記念撮影が行われた。

2024年度 学長表彰の会



表彰された皆さん（敬称略）

板谷 英典（情報工学専攻博士後期課程3年）
 田所 慎（ロボット理工学専攻博士後期課程3年）
 瀬口 愛斗（生命医科学専攻博士後期課程1年）
 松岡 一輝（電気電子工学専攻博士前期課程2年）
 山内 紫布佳（電気電子工学専攻博士前期課程2年）
 海江田 柊斗（建設工学専攻博士前期課程2年）
 中安 原也（建設工学専攻博士前期課程2年）
 渡邊 裕太（建設工学専攻博士前期課程2年）
 池田 琉稀（応用化学専攻博士前期課程2年）
 井垣 侑生（応用化学専攻博士前期課程2年）
 新田 常願（情報工学専攻博士前期課程2年）
 難波田 雅己（情報工学専攻博士前期課程2年）
 鈴木 雅司（ロボット理工学専攻博士前期課程2年）
 山本 実奈（宇宙航空理工学専攻博士前期課程2年）
 杉山 侑姫（言語文化専攻博士前期課程2年）
 杉山 大騎（応用生物学専攻博士前期課程2年）
 古田 万奈（生命医科学専攻博士前期課程2年）
 大村 帝世（電気電子工学専攻博士前期課程1年）
 朝岡 大輝（応用化学専攻博士前期課程1年）
 浅野 颯斗（応用化学専攻博士前期課程1年）
 加藤 光（応用化学専攻博士前期課程1年）
 西田 圭佑（応用化学専攻博士前期課程1年）
 小池 正基（情報工学専攻博士前期課程1年）
 舘 良太（情報工学専攻博士前期課程1年）
 原田 優輝（ロボット理工学専攻博士前期課程1年）
 小泉 ありさ（応用生物学専攻博士前期課程1年）
 和田 結佳（生命医科学専攻博士前期課程1年）
 羽佐田 親環（保健医療学専攻修士課程1年）

西垣 慶祐（都市建設工学科4年）
 高杉 魁（建築学科4年）
 望月 綺斗（建築学科4年）
 荒木 亮太（応用化学科4年）
 石川 和磨（応用化学科4年）
 梅田 勇哉（応用化学科4年）
 國島 白姫（応用化学科4年）
 辻 佳樹（応用化学科4年）
 丹羽 綾音（応用化学科4年）
 藤堂 浩輝（応用化学科4年）
 牛古 直希（情報工学科4年）
 鈴木 大翔（情報工学科4年）
 富成 啓希（情報工学科4年）
 青木 祐哉（電気電子システム工学科4年）
 松井 優空（電気電子システム工学科4年）
 ズオン ティヴィナ（経営総合学科4年）
 森 遼太（経営総合学科4年）
 磯部 彩香（国際学科4年）
 伊藤 愛理（国際学科4年）
 伊東 凜香（日本語日本文化学科4年）
 小倉 宏太（英語英米文化学科4年）
 神成 穂乃香（英語英米文化学科4年）
 金子 凜香（英語英米文化学科4年）
 郷田 信生（英語英米文化学科4年）
 佐藤 諒弥（心理学科4年）
 柴田 美結（心理学科4年）
 伊藤 甫（応用生物化学科4年）
 杉浦 友哉（スポーツ保健医療学科4年）
 上野 鷹斗（建築学科3年）
 田中 豪二郎（建築学科3年）

藤松 叶楽（建築学科3年）
 松岡 輝（建築学科3年）
 高木 翔真（応用化学科3年）
 高橋 美麗（応用化学科3年）
 村上 瑠菜（応用化学科3年）
 望月 祐哉（応用化学科3年）
 山崎 理那（応用化学科3年）
 吉安 智哉（応用化学科3年）
 伊藤 祐緯（情報工学科3年）
 坪井 彩都（情報工学科3年）
 中根 仁（情報工学科3年）
 羽澄 直弥（情報工学科3年）
 加藤 僚（電気電子システム工学科3年）
 仙石 優斗（電気電子システム工学科3年）
 服部 純平（電気電子システム工学科3年）
 渡邊 侑暉（電気電子システム工学科3年）
 村瀬 歩見（経営総合学科3年）
 南里 龍治（国際学科3年）
 辻 莉子（英語英米文化学科3年）
 石川 紗（心理学科3年）
 亀田 山瑚（心理学科3年）
 木村 柚月（生命医科学科3年）
 齋藤 結楓（応用化学科2年）
 谷 新太（応用化学科2年）
 村松 愛咲妃（応用化学科2年）
 秋葉 楓汰（英語英米文化学科2年）
 脇田 徳子（宇宙航空学科2年）
 稲葉 愛（電気電子システム工学科1年）



2024年度 クラブ活動表彰式・同窓会課外活動表彰式

1年間で功績をあげたクラブ、努力したクラブなどをたたえるクラブ活動表彰式が、2024年12月11日午後、講堂(体育館)で開催された。

続いて同窓会 課外活動表彰式も行われ、小澤寿行同窓会副会長(石田智久同窓会会長の代理)から表彰された。

受賞した団体・個人は以下の通り。



2024年度クラブ活動表彰 受賞者・団体 (敬称略)

クラブ活動奨励賞 (団体の部)

ハンドボール部
剣道部
卓球部
空手道部

クラブ活動奨励賞 (個人の部)

■硬式野球部

清水 智裕 (日本語日本文化学科4年)
南 慶二郎 (経営総合学科3年)
津波 英太郎 (国際学科2年)

■ハンドボール部

寺師 駿 (経営総合学科4年)
中島 遼也 (経営総合学科4年)
平野 凌斗 (スポーツ保健医療学科3年)

■軟式庭球部

下條 右京 (経営総合学科3年)
清水 陸 (心理学科2年)

■卓球部

春日井 健真 (経営総合学科2年)
平野 颯人 (歴史地理学科2年)

■陸上競技部

浅井 駿良 (建築学科4年)
久野 陽平 (電気電子システム工学科4年)
江見 優佳 (食品栄養科学科管理栄養科学専攻4年)
中川 清矢 (スポーツ保健医療学科4年)

■トライアスロン部

小酒井 梨乃 (応用化学科3年)
橋本 咲良 (環境生物科学科2年)
山田 壮流 (スポーツ保健医療学科2年)

クラブ活動努力賞 (団体の部)

硬式野球部
準硬式野球部
将棋部
シンフォニックバンド
混声合唱団

クラブ活動努力賞 (個人の部)

■準硬式野球部

稲垣 空良 (経営総合学科4年)
加藤 琢磨 (臨床工学科4年)
馬淵 潤哉 (建築学科3年)
木村 昌也 (日本語日本文化学科3年)
杉本 一翔 (日本語日本文化学科3年)
月森 我音 (日本語日本文化学科3年)
松尾 航汰 (歴史地理学科3年)
谷口 拓巳 (スポーツ保健医療学科3年)

■ハンドボール部

吉田 恭輔 (経営総合学科4年)
吉原 悠馬 (経営総合学科4年)
林田 崇希 (経営総合学科2年)

■フライングディスククラブ

福永 竜生 (コミュニケーション学科4年)
宮脇 悠真 (スポーツ保健医療学科4年)

■ラクロスクラブ (男子)

上野 康志郎 (応用化学科4年)
西田 聡 (経営総合学科3年)
熊崎 聡 (応用化学科2年)

■ラクロスクラブ (女子)

牧野 友奏 (建築学科1年)

■剣道部

三塚 優介 (情報工学科4年)
村山 太一 (経営総合学科3年)
小瀬木 湧 (経営総合学科2年)

■書道部

笠井 帆乃香 (日本語日本文化学科4年)

クラブ活動功労賞 (団体の部)

大学祭実行委員会
Clean Up Project(C.U.P.)
夏季課外教育活動リーダー
中部大学ボランティア・NPOセンター
クラブ運営委員会
中部大学音楽祭学生実行委員会

クラブ活動功労賞 (個人の部)

■ラグビー部

大野 翔 (経営総合学科4年)
水嶋 陸 (経営総合学科4年)
脇田 諒 (日本語日本文化学科4年)

2024年度同窓会課外活動表彰 受賞者・団体 (敬称略)

団体の部

ハンドボール部
剣道部
卓球部
空手道部

個人の部

■軟式庭球部

下條 右京 (経営総合学科3年)
清水 陸 (心理学科2年)

■剣道部

信濃 孝星 (国際学科3年)
中村 優一郎 (スポーツ保健医療学科3年)
鈴木 来実 (現代教育学科現代教育専攻2年)

特に功績を認められたもの

団体の部

Clean Up Project(C.U.P.)

個人の部

■硬式野球部

清水 智裕 (日本語日本文化学科4年)
津波 英太郎 (国際学科2年)

■卓球部

春日井 健真 (経営総合学科2年)
平野 颯人 (歴史地理学科2年)

■陸上競技部

浅井 駿良 (建築学科4年)
久野 陽平 (電気電子システム工学科4年)
江見 優佳 (食品栄養科学科管理栄養科学専攻4年)
中川 清矢 (スポーツ保健医療学科4年)

■トライアスロン部

小酒井 梨乃 (応用化学科3年)
橋本 咲良 (環境生物科学科2年)
山田 壮流 (スポーツ保健医療学科2年)

■将棋部

伊藤 優 (機械工学科3年)

第16回法律カフェ

「動物は『モノ』って知ってた？
～動物と人間の違いを考えよう～」

2024年12月4日午後、不言実行館ACTIVE PLAZA2階ステュデント・コモンズで第16回法律カフェ「動物は『モノ』って知ってた？～動物と人間の違いを考えよう～」が開催され、学生、コモンズサポーター、高校生、教職員合わせて9人が参加した。愛知学院大学社会連携センター教授の田中淳子氏と同センター教授で弁護士の浅賀哲氏らのレクチャーの後、動物の命が「モノ」として扱われることについて班ごとに議論を深め、発表を行った。



瑞浪市日吉町特産品ふりかけレシピコンテストwith中部大学

2024年12月4日午後、瑞浪市日吉町特産品ふりかけレシピコンテストwith中部大学が開催された。食品栄養科学科の学生13チームが応募し、条件に沿ったレシピを考案したふりかけを用意しプレゼンテーションした。グランプリには「日吉みそ香る☆かき揚げ風 和の心ふりかけ」が選ばれた。



障害者スポーツの体験～ふれあい交流2024～

2024年11月30日午後、講堂(体育館)で障害者スポーツの体験～ふれあい交流2024～が開催され、約50人が参加した。伊藤守弘教授(スポーツ保健医療学科)らの講演会のあと、義足体験やジャベリックスローなどを行った。



食品栄養科学科×経営総合学科

株式会社オークワとのコラボ弁当を販売

2024年12月13～17日、経営総合学科の清水真研究室と食品栄養科学科の香西はな研究室の学生が考案した弁当が株式会社オークワの東海41店舗で販売された。5日間は2種類の弁当が、14・15日の2日間は3店舗(春日井店、神宮前店、知多店)で3種類の弁当が販売された。



2024第20回中部大学音楽祭

2024年12月15日、春日井市民会館で第20回中部大学音楽祭が開催され、中部大学の5つの音楽系クラブと中部大学第一高等学校吹奏楽部が演奏を披露した。司会進行は放送研究会の学生が務めた。



第47回バドミントン大会

2024年11月27日午後、講堂(体育館)で第47回バドミントン大会が開催され、ダブルス24組48人が出場した。優勝は中川真邑さん(電気電子システム工学科3年)・薫森翔世さん(建設工学専攻博士前期課程1年)ペア。



2024年度 二十歳を祝う会

1月8日午後、三浦幸平メモリアルホールで、2024年度二十歳を祝う会が開催された。今年度、大学で二十歳を迎えた学生は2,707人で、会には総勢216人が参加した。おばたのお兄さんによる講演が行われた。



日本伝統文化推進プロジェクト「日本の伝統話芸」

2024年11月6日午後、不言実行館ACTIVE PLAZA1階アクティブホールで「日本の伝統話芸」が開催された。講談師の旭堂鱗林氏が「尾張講談」を、落語家の登龍亭獅筆氏が「尾張落語一地元が舞台の落語一」を披露し、学生75人が参加した。



日本伝統文化推進プロジェクト「日本伝統文化の交響」

2024年12月18日午後、不言実行館ACTIVE PLAZA1階アクティブホールで「日本伝統文化の交響」が開催された。講師の濱崎加奈子氏による講演が行われ、学生49人が参加した。



ウプト学生編集委員に表彰状授与

2024年11月29日午後、ウプト学生編集委員として企画・取材・原稿執筆に関わった4年生に対し、本学のPRに多大な貢献をしたとして、ウプト編集委員長の澤村隆秀教授（経営総合学科）から表彰状と記念品が授与された。表彰されたのは、熊野千菜さん（環境生物科学科4年）。



左から澤村教授、熊野さん

新谷浩士さんが第19回切削加工ドリムコンテストでチャレンジ賞を受賞

新谷浩士さん（ロボット理工学科3年、高丸尚教研究室）がDMG森精機株式会社が主催する第19回切削加工ドリムコンテストのアカデミック部門チャレンジ賞を受賞した。



原田優輝さんがSTATION AiのSTAPS最終発表会で最高賞を受賞

原田優輝さん（ロボット理工学専攻博士前期課程1年、藤吉弘亙研究室）が2024年10月31日にSTATION Ai（名古屋市）で開催されたSTAPS最終発表会で最高賞となるSTATION Ai賞を受賞した。開発したソフト名は「Video Q」。



左から原田さん、STATION Ai関係者

辻莉子さんが学生英語スピーチコンテストで日米協会賞を受賞

辻莉子さん（英語英米文化学科3年、D.R.ローレンス研究室）が2024年11月30日に名古屋商工会議所で開催された学生英語スピーチコンテスト「AAJS 2024 English Speech Contest」で日米協会賞を受賞した。スピーチのタイトルは「Proud to be Japanese」。



内定者との就職相談・交流会

2024年12月11日午後、不言実行館ACTIVE PLAZA5階クリエイティブ・ラボBで女子学生を対象とした内定者との就職相談・交流会が開催され、学生11人が参加した。



第15回中部大学ESD・SDGs 研究・活動発表会

2024年11月13日午後、リサーチセンター2階大会議室とオンラインで第15回中部大学ESD・SDGs 研究・活動発表会が開催された。学内外から10組が発表を行い、学生、教職員、一般合わせて85人が参加した。



アジアサマースクール in Bangkok 2024 帰国報告会

2024年12月11日午後、リサーチセンター2階大会議室でアジアサマースクール in Bangkok 2024 帰国報告会が行われた。同8月25日～9月7日の2週間、タイで実施されたアジアサマースクールに、タイ・フィリピン・ベトナム・ラオスからの参加者と本学の学生9人が参加した。アジア工科大学院での講義や、フィールドワーク、タイの歴史文化体験などについて学生7人が報告した。



スポーツ保健医療学科の学生チーム「中部救急隊」が第16回西日本学生救急救命技術選手権大会で総合2位

スポーツ保健医療学科の学生チーム「中部救急隊」が2024年12月8日に愛知淑徳大学長久手キャンパスで開催された、第16回西日本学生救急救命技術選手権大会で総合2位となった。中部救急隊のメンバーは宇恵惟織さん（スポーツ保健医療学科3年）、大輪祐昂さん（同）、小栗昇真さん（同）、佐々木華音さん（同）、里中貴哉さん（同）、柴田陽菜さん（同）。



左から大輪さん、柴田さん、宇恵さん、小栗さん、佐々木さん、里中さん

第4回中部大学野球フェスティバル

2024年12月7日、本学硬式野球部主催の野球フェスティバルが大学野球場と室内練習場で開催され、春日井市内の軟式野球チーム13チームから小学6年生113人が参加した。硬式野球部員らが技術指導をした。



星空かんさつ会

2024年12月20日夕刻から、天文台天体観測所で星空かんさつ会が行われ、14人が参加した。参加者は学生サポーターから望遠鏡の操作方法を教してもらいながら、木星や土星、月などを観察した。



新刊紹介



砂糖のグローバル・イシュー
—植民地時代から現代まで—

著者 田中高教授(国際学科)
発行 成文堂 2024年10月30日
定価 5,400円+税

中部大学キッズ・スポーツフェスタ2024

2024年12月21日午後、メイングラウンド他で「中部大学キッズ・スポーツフェスタ2024」が開催された。春日井市在住の小学1～3年生151人が参加し、5種のスポーツを体験した。春日井市、春日井商工会議所、協賛企業の協力で盛況に終わった。



あつまれ!!わんぱく隊

2024年11月30日午前、現代教育学研究所と現代教育学部共催の「あつまれ!!わんぱく隊」が開催された。わんぱく隊の学生が年中から小学2年生までの子どもを対象に、「段ボールで遊ぼう!」をテーマに工作と遊びを行った。



学生寮餅つき大会

2024年12月4日午後、学生寮2階食堂で学生寮餅つき大会が開催され、寮生39人、学生寮リーダー3人、教職員7人が参加した。



Random Shot

第199回

学生と共に創り上げる大学祭

「大学祭をはじめとするさまざまな学内イベントに関われることは、とてもやりがいがあります」と語るのは、学生支援課の林佑香さん。学生支援課では大学祭実行委員会の顧問をはじめ、中部大学次世代研究者挑戦的プログラム(SPRING)の事務局、中部大学公式アプリの運用など、幅広い業務を担当している。

大学の行事予定表に唯一載っている学生主体のイベントである大学祭で、林さんは企画から広報、実施まで大学祭実行委員の学生たちの活動を総合的にサポートしている。「約1年かけて、学生たちと大学祭の成功に向けて話し合いを重ねています。時に課題に直面しながらも、学生が思い描く理想の大学祭が少しずつ形になっていく過程に、大きな喜びを感じています」

中部大学公式アプリの運用については「学生が本当に必要とする情報は何か、常にその視点を大切に、誰もが直感的に使いやすいデザインを追求しています」と語り、学生にとって利便性の高いアプリを目指し、継続的な更新に取り組んでいる。

かけがえのない学生時代を

本学経営情報学部卒業生の林さん。学生時代はマーケティングを専攻し、指導教授の勧めもあり、本学職員の道へ。「当時は大学職員という職を全く知りませんでした。指導教授から話を聞いて学生をサポートする仕事はすてきだなと思いました」

学生の皆さんへ「学生時代は、趣味やアルバイトなどさまざまな経験を積める貴重な期間です。あつという間に過ぎていく学生生活を、存分に楽しんで過ごしてほしいと思います」とメッセージを送る。



学生支援課
林 佑香さん

休日は愛犬のはなちゃん(5歳・トイプードル)と、散歩やお出かけを楽しんでいる。料理が得意で、勤務日の昼食は毎日手作り弁当を持参している。中学時代は柔道に打ち込み、得意技は背負投げ。

半田市立青山中学校 教諭

新美 賢太郎さん
2012(平成24)年度児童教育学科卒業

子どもたちと共に学び、成長し続ける

「高校1年生の時に担任の先生との懇談で『学校での姿や人との関わり方を見ていて、教員が向いていると思うよ』と言われたことがきっかけで教員を目指しました」と笑顔で語るのは、本学児童教育学科(現:現代教育学科)卒業生の新美賢太郎さん。学校と人に関わることが好きな自身の性格と適性を見極めてくださった先生方の後押しもあり、教員の道を志すことを決意した。

大学で、小学校教諭1種免許状を取得して教職に就き、小学校で8年間勤務と並行して通信教育で、体育の専門科目を修得。「当時勤務していた小学校の校長先生に勧められて中学校教諭保健体育の免許状を取得しました。実技の実習は全国各地で行われていて、自分の予定に合う開催地を探し、一番遠い場所で宮崎まで行きました。日頃の業務と両立させるのはとても大変でしたが、今では取得して良かったと心から思います」

学び続ける姿勢

中学校の体育教諭となって4年目の現在は、クラス担任や第1学年副主任、バレーボール部の顧問も務めている。「授業では、生徒と共に学び合うことに

最大のやりがいを感じています。青山中学校では、生徒の主体的な学びの実現のために生徒自身が授業運営を行う『教えない授業』を実践しています。同じ授業をしてもクラスが違えば生徒の反応、手応えが違います。それが教育の難しさであり、同時にやりがいや面白さにもつながっています。体育の授業では特に生徒が『わかった』から『できた』を実感できる瞬間に大きな喜びを覚えます」

教育者として心がけているのは、「一人一人の生徒に寄り添いながら、人として大切なことを言葉だけでなく行動で示すことです。そして、自身も常に挑戦し学び続ける姿勢を保つことだと思っています」と、子どもたちと共に自身の成長を目指す。

文武両道に励んだ学生時代

幼い頃からサッカーに打ち込み、現在はサッカークラブや地区トレセンのゴールキーパーコーチも務める新美さんは、大学時代はサッカー部に所属し、毎日の朝練・夕練に加えて授業と、文武両道に励んだ。「当時は部活、授業、アルバイトと毎日忙しく動いていました(笑)」

学科では深谷圭助先生のゼミで『学

び続けることの大切さ』を学び、多くの本を読むことで知識を広げていったという。「学生時代に人間学を学ぶ本に出会い、今でも定期購読しています。その内容を生徒にかみ砕いて伝えることもあります」

教育実習や教員採用試験については、「教育実習では指導案の作成などに追われてしまうことがあると思いますが、生徒との関わる時間をとにかく増やすことが大切です。採用試験の勉強では受験する県や市だけでなく、他府県の過去問題にも積極的に取り組むことで対策を強化することができました。最も大切なのは、なぜ教師になりたいのか、教師として生徒たちにどんなことを伝えていきたいのかを明確にしておくことだと思います」と、当時を振り返ってアドバイスを贈る。

出合いを大切に

後輩となる学生の皆さんへ「中部大学での学びや人との出会いがあって、今の自分があると実感しています。自分の可能性を信じ、多くのことに挑戦し、経験値を増やしてください。その経験は必ず、将来の糧となるはずです」とメッセージを送る。



う ら 話



2024年度クラブ活動表彰式・ 同窓会課外活動表彰式



▲式場には約1,400人が集結



▲シンフォニックバンドによる生演奏



▲名前を呼ばれて前方で立つ学生たち

2024年度クラブ活動表彰式および同窓会課外活動表彰式が12月11日に開催されました。新型コロナウイルスの影響により、昨年度までは規模を縮小して実施してきましたが、今年度はコロナ禍前のように講堂(体育館)での開催が実現し、盛大な式典となりました。

会場は部旗が並び、そろいのウェアやユニフォーム姿の大勢の部員たちで熱気に包まれました。各種大会やコンテストで優秀な成績を収めたクラブだけでなく、日々の活動を支えてきたクラブ運営委員会なども表彰され、受賞者たちは喜びと達成感に満ち溢れていました。晴れやかな表情からは、普段の練習や仲間との絆が感じられ、これからの活躍がますます楽しみになる素敵な光景でした。

編集 後記

2025年も早くも2カ月が過ぎ、4年生は卒業まであと1カ月となりました。4年前の入学式は、新型コロナウイルスの影響により、例年とは異なる船出でしたが、期待と不安を胸に各々が未来を思い描きながら歩んできました。今号では「4年生が語る内定への道」と題し、就職活動での体験談を紹介。新たな一歩を前に、残りの学生生活を仲間と共に楽しんでください。

中部大学通信 ウプト No.232

発行日/2025年2月28日
発行/中部大学ウプト編集委員会
編集/学園広報部 制作課
〒487-8501 春日井市松本町1200
<https://www.chubu.ac.jp/>
Tel: 0568-51-4465(制作課直通)
E-mail: cuinfo@office.chubu.ac.jp